

埼玉県児童生徒の体力向上推進事業概要

＜本県の体力向上推進事業のはじまり＞

- 昭和47年に「体力向上推進事業」を策定し、体力向上に関わる諸事業を進めた。
- 昭和51年12月の県議会決議に沿って、各市町村、学校に体力向上推進委員会を設置し、全县をあげて児童生徒の体力向上に努めている。

＜本県の体力の状況について＞

- 昭和60年頃までは向上傾向にあったが、その後は停滞・低下傾向が続いていた。
- 平成17年度から「教育に関する3つの達成目標」に「体力」達成目標を設定した。
- 平成19年度から年度毎に課題種目等を設定し、各学校で体力向上に努めてきた。平成26～28年度の課題種目等は以下のとおりである。
 - ・平成26年度 総合的な体力向上を目指すために、「生活習慣の改善」・「体育授業の充実」を図る。
 - ・平成27年度 総合的な体力向上を目指すために、体育授業などを通して「生活習慣の改善」・「ボール投げ・握力」に取り組む。
 - ・平成28年度「ボール投げ・握力」
- 平成21年度以降の新体力テスト結果では、体力は向上傾向を維持してきた。
- 平成29年度から方針「児童生徒一人一人の課題に応じた取組により、総合的な体力向上を目指す」と設定し、体力の向上を推進している。
- 令和4年度の新体力テストの結果では、令和3年度と比較すると全体的に低下した。

1 令和4年度体力向上推進事業概要

(1) 体力向上に関する研究

ア 県体力課題解決研究校の指定

小11校、中1校：2年間

イ 高等学校地区研究協議会の取組

県内13地区の各会場校において体力向上の視点も踏まえた研究協議会を実施

(2) 体力向上推進委員会の開催

ア 埼玉県児童生徒体力向上推進委員会

- ・年2回開催（5月、2月書面開催）
- ・学識経験者を含む委員の様々な立場からの意見をもとに、本県の課題の分析及び対策について協議

イ 市町村体力向上推進委員会連絡協議会

- ・年2回実施（5月、2月：資料提供）

(3) 体力向上フォーラム

- ・令和4年度から廃止

規則正しい生活習慣は、体力や学力のアップにつながると言われています。低学年のうちから規則正しい生活習慣を身に付けられるように、御家庭でお子様と一緒に1日を振り返ることができるよう「生活習慣診断シート」を作成しています。保健体育課のホームページからダウンロードできます。

(4) 体力向上に関する調査

ア 新体力テスト

イ 体力向上推進委員会等に関する調査

- ・市町村体力向上推進委員会の設置状況
62市町村 100%
- ・体力向上推進委員会又はそれに代わる組織の設置状況
(設置校数/学校数)

年度	小学校	中学校	高等学校(全)	高等学校(定)
2	701/701 100%	357/357 100%	136/136 100%	21/24 87.5%
3	693/693 100%	355/355 100%	136/136 100%	24/24 100%

※(定)は通信制を含む

- ・学校における体力向上推進委員会の主な取組(%)

主な取組	小学校	中学校	高校全	高校定
①体力の実態把握 新体力テスト結果の分析	99.1	100	100	95.8
②学校の体力課題や 体力向上の方針等の設定	97.7	98.3	60.3	45.8
③県方針「児童生徒一人一人 の課題に応じた取組」	95.3	98.0	72.1	66.7
④共通理解を図り体力向上に 向けた取組：授業の改善	88.2	93.2	89.0	79.2
：生活習慣の改善	51.2	43.7	18.4	45.8
⑤県新体力テスト結果の活用	99.0	96.9	91.2	70.8

※令和4年12月1日現在の調査（さいたま市を除く）

2 令和4年度埼玉県の体力に関する施策指標

(1) 「埼玉県5か年計画-日本-暮らしやすい埼玉へ-」 (令和4年度～令和8年度)

施策指標	対象	目標値(%)	R4 結果
体力テストの5段階絶対評価 で上位3ランク(A+B+C)	小学校	85.0%以上	77.4%
の児童生徒の割合	中学校	88.0%以上	81.1%
	高等学校(全)	90.0%以上	86.8%

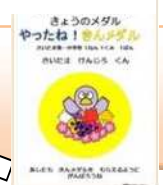
(2) 「第3期埼玉県教育振興基本計画-豊かな学びで 未来を拓く埼玉教育-」 (平成31年度～令和5年度)

施策指標	対象	目標値(B)	R4 結果
体力テストの5段階絶対評価 で上位3ランク(A+B+C) の児童生徒の割合が校種別の 目標値に到達した学校の割合	小学校	80.0%以上	41.4%
	中学校	65.0%以上	21.7%
体力テスト8項目中5項目以上 個々の目標(※1)を達成し た児童生徒の割合	小学校	55.0%以上	45.6%
	中学校	54.0%以上	46.4%
	高等学校(全)	57.0%以上	52.2%

※1 個々の目標：体力プロフィールシートの第1目標

埼玉県 保健体育課

検索



「埼玉県体力課題解決研究指定校」の研究概要

	学校名	児童生徒数	研究主題	研究概要	発表日
令和4・5年度埼玉県体力課題解決研究指定校	川口市立十二月田小学校	937	汗をかき、共に学ぶ、運動好きなしわすだっ子の育成	<ul style="list-style-type: none"> ○実態把握アンケート <ul style="list-style-type: none"> ・運動習慣や体育授業等についての意識調査（児童向け） ・体育指導についての意識調査（職員向け） ○各研究部会での発足・研究 <ul style="list-style-type: none"> ・4部会での実践研究（「授業研究部」「体育的活動研究部」「学習環境部」「調査資料部」） ○教科体育の取組 <ul style="list-style-type: none"> ・「十二月田小の体育授業」の作成 ・全学年での校内授業研究会 ○教科外体育の取組 <ul style="list-style-type: none"> ・中学校と連携した業前運動 ・HP「しわすだ体育チャンネル」にて、体育的活動の公開及び保護者への啓発 ・運動遊び教室等の実施 	令和5年11月30日（木）
	川口市立新郷小学校	753	自ら運動に親しみ、豊かなスポーツライフを実現する児童の育成～「できる」「楽しい」「続けたい」授業実践を目指して～	<ul style="list-style-type: none"> ○実態把握 <ul style="list-style-type: none"> ・「体育に関するアンケート」による児童の実態把握 ・「教職員に向けたアンケート」による課題把握 ○体育授業の改善 <ul style="list-style-type: none"> ・新郷小 器械運動ベーシックの作成 ・ICTの効果的活用の実践 ・教材教具・場づくりの研究 ・低、中、高に分かれた授業研究会の実施 ・夏季休業中の体育研修の充実 ○体力向上のための取組 <ul style="list-style-type: none"> ・ランランランプリ（業間休みを使った持久力の向上） ・新Gのタイム（大縄8の字跳びで学級力を高める） ・外部指導者との連携（投力教室、浦和レッズハートフルサッカー教室の実施） ○家庭との連携 <ul style="list-style-type: none"> ・保健教育の充実 ・家庭用「運動チャレンジカード」の作成と配布 	令和5年11月8日（水）
	川口市立並木小学校	594	「運動の楽しさや喜びを味わい、主体的に運動に取り組む児童の育成」	<ul style="list-style-type: none"> ○運動の特性を大切に授業づくり <ul style="list-style-type: none"> ・体育授業のつくり方（授業づくりシート）の活用、実践 ・運動の特性や魅力を十分に味わうことができる教材・教具の工夫 ・学ぶ必要感を感じさせ、課題の解決に向けた試行錯誤を促す学習過程の工夫 ・授業研究、研究協議の充実（ワールドカフェ方式） ○運動に親しみ、体力の伸びを実感できる体育的活動の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・なみきっ子ノートを活用した生活習慣、運動習慣の改善 ・投力向上をねらいとした「夢中になって、何回も投げる」楽しい運動の取組（業前運動） ・健康教育の推進 	令和5年11月2日（木）
	上尾市立東町小学校	731	「体育科における見方・考え方を働かせ、児童が三つの資質・能力を身に付けることができる授業提案」 —「わかる」「できる」「活用する」「かかわる」「楽しい」体育授業を通して—	<ul style="list-style-type: none"> ○1年ごとに「資質能力の3つの柱の育成」について焦点化した推進する研究体制の構築 <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度「知識及び技能」 ・令和4年度「思考力、判断力、表現力等」 ・令和5年度「学びに向かう力、人間性等」 ○3専門部会の取組 <ul style="list-style-type: none"> ・授業部（授業資料の作成、ICT「体育のお部屋」の活用、年間指導計画の作成） ・カリキュラム部（単元計画シートの作成、系統表の作成） ・調査・改善部（児童アンケート、教員アンケート） ○PDCAサイクルの視点で取り組む教材研究・授業改善 <ul style="list-style-type: none"> ・1人1授業 ・全学年研究授業 ・私の授業改善 	令和5年10月17日（火）
	春日部市立宮川小学校	165	自分の伸びやがんばりを実感し、運動好きな児童の育成 —運動の楽しさや喜びを味わわせる体育授業の実践—	<ul style="list-style-type: none"> ○体育授業の取組 <ul style="list-style-type: none"> ・年間指導計画の工夫（全学年、同じ時期に同じ領域を設定） ・技能の系統表の作成（本校の実態に合わせ主たる動きにしばった系統表の作成） ・体育授業の共通理解（単元構想に係る研修や実技研修の実施） ・単元の導入の工夫（単元のゴールを提示、運動の特性や魅力にふれるための活動の設定） ・感覚づくりの運動の工夫（誰もが「できる」体験を味わえる運動や伸びを実感できる運動） ・ねらいの設定の工夫（児童と共に作りあげる必要感のある本時のねらいの設定） ○体育授業外の取組 <ul style="list-style-type: none"> ・体力向上だよりの発行（学校の取組及び本校児童の実態の周知、体力向上について家庭へ啓発） ・体力貯金カードの取組（家庭学習で新体力テスト及び時期毎の授業単元に関する運動の実施） ・体力プロフィールシートによる目標設定（第1目標達成への意識づけ） ・新体力テスト結果の掲示（令和の歴代最高記録及び児童、今年度の最高記録及び児童等） ・新体力テスト結果を生かした補強運動（重点的に高める運動能力の把握及び向上への取組） 	令和5年11月22日（水）
	三郷市立彦成小学校	496	「気力あふれる児童の育成」 —成功体験を積み重ね、自己効力感を養う活動をとおして—	<ul style="list-style-type: none"> ○「できた」を実感できる授業づくり <ul style="list-style-type: none"> ・教材の工夫（学びのつながりがある「ねらい」の設定、スモールステップで成功体験の実感） ・場の工夫（自分の伸びが実感できる・課題解決できる場の設定） ・ざっくばらんな関わり合い（学び合い活動の充実、集団達成の喜び、伸びを感じられる取組の展開） ・月別研修会（教職員の指導力向上、互いに学び合う雰囲気醸成） ○基盤となる体づくり <ul style="list-style-type: none"> ・運動の素地づくり（共通課題の設定、チャレンジ運動の推進） ・元気もりもりプロジェクト（朝食摂取率の向上） ・運動量の確保（業間運動の充実） ・行事の充実（目標に向かって取り組む姿勢の育成） 	令和5年11月17日（金）
	越谷市立武蔵野中学校	369	「生きる力を培う粘り強い生徒の育成」 ～生涯にわたって健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを実現する資質・能力の育成～	<ul style="list-style-type: none"> ○全校をあげて取り組む健康教育活動の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・3部会における手立ての立案、実践（「授業部会」「健康増進部会」「調査研究部会」） ○保健体育授業の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・9年間の系統性を捉えた年間指導計画の作成 ・小中連携による評価基準の作成と実践 ・小中連携による目指す動きの作成と実践 ○新体力テストの結果を踏まえた、基礎体力の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・新体力テストによる実態調査、分析 	令和5年10月25日（水）